

那覇市 通学路交通安全プログラム

～通学路の安全確保に関する取組の方針～

平成26年3月

那覇市通学路安全会議

1. プログラムの目的

平成24年、全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、平成24年8月に各小学校の通学路において関係機関と連携して緊急合同点検を実施し、必要な対策内容についても関係機関で協議してきました。

引き続き通学路の安全確保に向けた取組を行うため、関係機関との連携体制の再構築を目的とし、「那覇市通学路交通安全プログラム」を策定しました。

今後は、本プログラムに基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図っていきます。

2. 那覇市スクールゾーン連絡協議会の充実

那覇市教育委員会は、昭和50年から那覇市スクールゾーン連絡協議会と共に通学路の安全確保に努めてきました。その連絡協議会の構成員に、以下のメンバーを加えることにより、道路管理者等の関係機関との連携を図ります。

- ・那覇市市民生活安全課
- ・那覇市道路管理課
- ・那覇市道路建設課
- ・那覇警察署
- ・豊見城警察署

3. 取組方針

(1) 基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、点検箇所の改善を行うと共に、各スクールゾーン委員会から上がる要請事項を検討する会議を行い、情報の共有、改善を進め、通学路の安全性向上を図ります。

(2) 改善方法

那覇市スクールゾーン連絡協議会会則に則り、年2回の会議を開き、情報共有、改善箇所の確認、改善報告を行います。

4. 対策一覧表の公表

小学校ごとの点検結果や対策内容については、関係者間で認識を共有するために小学校ごとの「対策一覧表」又は「対策済み箇所図」を作成し、公表します。